

「福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書提出の請願」

〈要旨〉

提出者 日本労働組合連合会 福島連合会白河地区連合議長

- 福島県最低賃金は、可能な限り速やかに1,000円に到達させること。
- 中小企業等が、「労務費の適切な転嫁のための価格交渉に関する指針」の周知徹底と環境整備の充実、強化を図ること。
- 最低賃金引き上げは賃金の多寡と人口移動の相関関係も示されており、労働力確保や人口流出抑制等も多様な政策誘導として取り組むこと。
- 福島県最低賃金の改定諮問時期は、労働者間の均衡や景気への影響も考慮し、可能な限り早期の発効に努めること。
- 最低賃金の改定額を踏まえ、公契約において賃金や労働条件に下方圧力がかかることのないよう賃金保証型での公契約条約の制定に向けて、中央府省庁及び地方自治体に対して指導を強化すること。
- 個人事業者を含め、賃上げ環境ができるよう政策を展開すること。

各委員会に付託された議案の審査経過と結果について、主なものを報告します。

市民産業 常任委員会

大量の土砂の搬入を規制する

「令和6年度白河市一般会計予算」のほか5件が付託され、いずれも原案のとおり可決されました。

● 議案第31号 白河市土砂等の埋立て等による土壌の汚染及び災害の発生防止に関する条例

Q | 土砂搬入の違反事業者への罰則はあるのか

A | 条例では、違反者へは、埋立て等が行われた土砂の全部もしくは一部の撤去を命ずることができるほか、1年以下の懲役又は100万円以下の罰金に処することができる。



● 議案第20号 令和6年度白河市一般会計予算

Q | 「農業の未来をつくるスマート農業推進事業補助金」の現状と今後の取組について

A | 担い手が減少し、作業の省力化や効率化の必要性が一層高まる一方、機械価格は上昇しており、多くの生産者から相談が寄せられている。令和6年度も事業を継続し、意欲的に取り組む生産者を支援して行く。



Q | 「社会保障・税番号制度導入事業」の、マイナンバーカード取得促進について

A | 未保有者への取組としては、本庁舎にて窓口を6か所増設しており、毎月第2、第4日曜日の午前中と、毎月第1、第2、第3木曜日の午後5時30分から午後7時30分まで、時間外窓口を開設している。また、市内10か所の郵便局で申請の手続きができるほか、高齢者や障害者の方など、来庁が難しい方へは、自宅へ訪問し申請受付をしている。

市の奨学資金貸与事業の拡充と結婚・出産により、借入金の最大5割が返還免除に

「白河市奨学資金貸与条例の一部を改正する条例」のほか14件が付託され、いずれも原案のとおり可決されました。

● 議案第15号 白河市奨学資金貸与条例の一部を改正する条例（市の奨学資金貸与事業）

現行制度では市内への5年間の定住などの要件を満たすことにより、借入金の「2割」を返還免除としている。しかしながら、奨学金の返済が負担となり結婚をためらう人もいるなどその対応が急務となっている。このことから、今回の条例の改正により現行制度の拡充に加えて、新たに結婚・出産の要件を満たすことにより借入金の最大「5割」が返還免除となる。

Q | 現在、返済に負担を感じている奨学生はどの程度いるのか

A | 約6割の奨学生が負担を感じている。



● 議案第26号 令和6年度白河市介護保険特別会計予算（地域介護予防活動支援事業）

Q | 「脳の健康教室委託料」の詳細について

A | 令和6年度から新たに、高齢者を対象とした「脳の健康教室」を運営委託するもので、サポート者とコミュニケーションを取りながら、読み書き、計算などを行うことで脳を活性化させ認知症を予防する。

● 議案第20号 令和6年度白河市一般会計予算

Q | 教育費、不登校児童生徒適応指導教室事業の詳細について

A | 不登校の児童、生徒の学校復帰に向けた支援として、「不登校児童生徒適応指導教室（さわやか教室）」を学校外に設置していたが、令和6年度から、これに加えて不登校傾向の生徒がいる中学校に「校内適応指導教室」を設置し、校内の居場所を作り、支援を行うため、指導者として教員経験者を2校へ1名ずつ配置する。

Q | 衛生費、健康診査事業、健康診査委託料の詳細について

A | 市民健診の委託に係る費用で、令和6年度からウェブ（web）予約システムの導入により、24時間予約できるほか、受診忘れを防ぐお知らせメールなどを行う。これにより、受診率が低い日中仕事をしている市民の受診率の向上を見込んでいる。

白河駅前ロータリーの空間整備を行う

「白河市白河駅前広場条例」のほか議案10件が付託され、いずれも原案のとおり可決及び同意されました。

● 議案第20号 令和6年度白河市一般会計予算

白河駅前ロータリーの空間整備を行う

Q | 白河駅前ロータリーリノベーション事業の内容は

A | 駅前ロータリーの舗装の打ち換え、一般車乗降場や植栽の再配置、案内サインや照明の整備等を予定している。



南湖基本構想の策定

Q | 史跡名勝南湖公園を活かしたまちづくり事業とは

A | 南湖基本構想を策定するとともに、人と車の安全な往來を確保するため、一方通行などの交通に関する社会実験を実施する。

市営住宅に新規入居する際、DIYが可能に

Q | 市営住宅関連助成金のDIY住宅事業とは何か

A | 外面市営住宅の空き住戸を活用し、入居予定者が自分好みに住宅の内装をアレンジでき、DIYする際に係る費用（材料費など）を最大30万円助成する。



白河市水道ビジョンの改定

Q | 水道ビジョンの改定とは

A | 白河市地域水道ビジョンについて、現在の計画期間が終了することから、「白河市行動計画～アジェンダ2027～」と併せて新たに計画を策定する。



複合施設については、広く意見聴取を行い適切な管理運営に繋げる取り組みを進める。

「白河市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正する条例」のほか議案10件が付託され、いずれも原案のとおり、可決及び同意されました。

● 議案第20号 令和6年度一般会計予算 (廃校施設等活用促進事業)

廃校になった大信地域の旧大屋、信夫第二小学校の有効活用について

Q | 廃校施設等活用促進事業補助金の事業内容について

A | 「地域の活性化に寄与すること」を前提とした民間事業者に対して初期投資に係る費用の2分の1かつ2,500万円を上限に補助するもの。現在数件の問い合わせがある。

(ユース世代地域創造支援事業)

地域の未来支える人材を育成

Q | 既存のコミュニティスペース運営事業との相違点について

A | 当該事業は、新たに配置するユースワーカーが市内の高校に出向き、高校生の探究活動や主体的な地域活動をサポートする事業である。

(複合施設整備事業)

開館準備業務委託に公民連携方式

Q | 複合施設全体の運営についても、民間の事業者が管理運営を進めていくのか

A | 保健センターなど市直営で行う方法と生涯学習センター(仮称)など指定管理者へ委託する方法があり、施設機能ごとに管理運営の方法を検討している。今後は、管理運営基本計画において方針を整理した上でパブリックコメント等を実施し、広く意見聴取を行い、複合施設の適切な管理運営に繋げる取組みを進める。



外観イメージ (基本設計)

東文化センターの指定管理業務委託料

Q | 5年度の指定管理業務委託料の予算が2,233万4,000円に対して、6年度は1,613万1,000円に大幅に減額している。

A | 契約電力会社を変更したことにより、電気料が圧縮された。

Q | コミネスについては

A | 5年度の予算は電力高騰を踏まえ、指定管理業務委託料のうちの電気料分は、4,700万円を見込んでいたが、東文化センターと同様に契約電力会社を変更したことにより、6年度は3,600万円まで減額した。